

平和記念公園「平和の灯」へのカーボンオフセットLPガス導入について

広島ガスプロパン株式会社

広島ガスプロパン株式会社（本社：広島県 安芸郡 海田町 明神町 代表取締役社長 社長執行役員 泉博之）は、温室効果ガスの排出量削減や地域の環境保全に貢献することを目的に、2025年9月より、平和記念公園内にある「平和の灯」の燃料にカーボンオフセットLPガスを導入することとなりましたのでお知らせします。

当社は、2024年度に引き続き本年度も「平和の灯」へLPガスを供給しています。この度、広島市と温室効果ガスの排出量削減や地域の環境保全に取り組む思いが合致したことから9月より「平和の灯」へカーボンオフセットされたLPガスをお届けすることとなりました。「平和の灯」へカーボンオフセットされたLPガスを活用する取り組みは当社として初めてとなります。

カーボンオフセットLPガスは、LPガスの生産から輸送、お客さま先での燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを、世界で行なわれている環境保全プロジェクトから得られたカーボンクレジットで相殺し、LPガス使用による温室効果ガス排出量が実質ゼロとみなされるLPガスです。

化石燃料の中でもCO₂排出量が少なく、環境優位性が高いLPガスをカーボンオフセットすることで、さらに環境性能を高めます。

被爆80周年を迎え、「平和の灯」は、原爆による犠牲者を慰め、核兵器廃絶と世界恒久平和を希求するために、今もなお灯し続けられています。当社としてその使命に資するよう安定供給と環境保全に努めていく所存です。

本年度導入するカーボンオフセットLPガスの使用量は、約13トンとなり、約43トンのCO₂を相殺します。

当社は、広島ガスグループが「2050年カーボンニュートラルへの取り組み」で示した、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた中長期的な方向性や取り組みに則り、「地域社会から信頼される会社をめざす」を念頭に、2050年カーボンニュートラルの実現、そして「このまち」のさらなる発展に貢献できるよう努めてまいります。



「写真提供：広島市広報課」

【関連情報】

広島市 広報_報道関係資料 (外部リンク)

[「平和の灯」へカーボンオフセットLPガスを導入します | 広島市公式ウェブサイト](#)

以上